

～障がいのある人たちとの協働を目指して～

岡山大学グッドジョブ支援センター  
活動報告書

平成 21 ～ 24 年度



OKAYAMA UNIV.

## CONTENTS

●ごあいさつ ダイバーシティ推進本部長 許 南浩	1
●設立の経緯とこれまでの歩み	2
●設置要項	3
●体制について	4
●業務について	5
1日の流れ	5
業務紹介	6
□事務作業業務	
□軽作業業務	
□農場業務	
□文書集配業務	
現場の声	8
●学内への貢献	10
●学外との連携	11
●活動報告	12
●今後の展望 グッドジョブ支援センター長 前川 幸枝	14
【参考資料】	15
□岡山大学における障がい者雇用状況	
□障がい者職業生活相談体制について	

## 職員心得



## ごあいさつ



ダイバーシティ推進本部長

許 南 浩

本学では、多様な職員がもつ力を最大限発揮することができるようにするため、平成21年1月に、ダイバーシティ推進本部を設置しました。また、平成21年10月には、「岡山大学ダイバーシティポリシー」を策定し、本学のダイバーシティ推進に当たっての指針を明確に定めました。一人ひとりの個性や特性を尊重し、多様な人たちと協働することは、組織の持続的発展に不可欠なものであるとともに、その実現に率先して取り組むことは、大学の社会的使命の一つであると考えています。

ダイバーシティ推進本部に設置した「障がい者雇用推進室」では、障がい者雇用数の増加や雇用障がい者の就業支援に取り組んでいます。平成21年4月には、雇用環境整備の一環として「グッドジョブ支援センター」を設置しました。設置当初は少人数のセンターとして業務を開始しましたが、現在は50名程度の障がいのある職員が、支援員のサポートを受けながら、様々な場面で活躍しています。その業務は学内のニーズに応じて、環境整備、ガーデニング、図書館データの入力、本の配架・装備、資料セット、文書集配など業務内容は年々拡大しています。グッドジョブ支援センターの設置が障がい者雇用の増加につながり、本学の障がい者の法定雇用率は、平成21年度から4年連続で2.1%を達成しています。

先日、学長とともに、グッドジョブ支援センター職員と懇談を行いました。日頃の労に感謝するとともに、岡山大学で働く上で、職員からの意見・要望を聞く機会にもなりました。今後も、グッドジョブ支援センターの職員にとって、岡山大学がより働きやすい職場になるように、大学としてグッドジョブ支援センターの支援を継続したいと考えています。

この度、報告書を取りまとめることで、本学の障がい者雇用に向けてのこれまでの歩みを振り返るとともに、今後の展望、課題についても考える機会となりました。この報告書が本学の障がい者雇用推進及びダイバーシティ推進に関する理解を深める一助となれば幸いです。



## グッドジョブ支援センターの設立の経緯とこれまでの歩み

- H20.10 ● 設置準備開始
- H20.12.1 ● 支援員候補者採用開始
- H21.2.6 ● 「グッドジョブ支援センター」名称決定  
→「よくやったね！」という褒め言葉であり、仕事に喜びを持ち、前向きに取り組む姿勢を表している  
教育学研究科特別支援教育講座 教員による命名
- H21.4.1 ● グッドジョブ支援センター開設  
本部棟1階と6階に事務室兼作業所を構える  
環境整備、農場業務、図書業務、シュレッダー作業などを中心に業務開始  
(スタッフ)  
支援員・・・・・・ 特別契約職員1名、再雇用職員2名、パート雇用職員4名  
作業補佐員・・・・ パート雇用職員10名 計17名
- H22.4.1 ● 文書集配業務開始（外注からの移行）  
● 本部棟6階事務室から本部棟1階へ引越  
(スタッフ)  
支援員・・・・・・ 特別契約職員1名、再雇用職員1名、パート雇用職員10名  
作業員・・・・・・ パート雇用職員3名  
作業補佐員・・・・ パート雇用職員14名 計29名
- H22.10.25 ● グッドジョブ支援センター事務所の拡充決定
- H23.4.1 ● 新事務所において、業務開始  
● 体制強化のため、総括リーダー、サブリーダーを配置  
農場、図書館、学務部へ専従職員配置  
(スタッフ)  
総括リーダー 1名、サブリーダー 3名  
支援員・・・・・・ パート雇用職員 11名  
事務補佐員・作業員 パート雇用職員 4名  
作業補佐員・・・・ パート雇用職員 20名 計39名
- H24.4.1 ● 法定雇用率達成に向け、更に雇用拡大  
(スタッフ)  
総括リーダー 1名、サブリーダー 3名  
事務職員・・・・・・ 1名  
支援員・・・・・・ パート雇用職員 9名  
技術補佐員・作業員 パート雇用職員 8名  
作業補佐員・・・・ パート雇用職員 25名 計47名



## 総務・企画部人事課グッドジョブ支援センター設置要項

平成 21 年 4 月 1 日  
学 長 裁 定  
改正平成 23 年 3 月 22 日

### (設置)

第 1 総務・企画部人事課（以下「人事課」という。）に、障害を有する者の能力を正当に評価し、適正な雇用管理を行うことによりその雇用の安定を図るとともに、学内の事務組織と連携協力し、各部局等と連携協力して、障害者の能力と適性を学内業務の支援に活用するため、グッドジョブ支援センター（以下「センター」という。）を設置する。

### (所掌業務)

第 2 センターは、次の業務を処理する。

- 一 文書の破棄、各種資料の印刷等の定型的な事務業務
- 二 学内の建物内清掃及び構内の環境美化に関する業務
- 三 学内の文書集配に関する業務
- 四 農学部附属山陽圏フィールド科学センターでの農作業、販売等に関する業務
- 五 附属図書館での図書整理等に関する業務
- 六 その他必要な業務

### (職員)

第 3 センターに、次の各号に掲げる職員を置く。

- 一 センター長
- 二 総括リーダー
- 三 サブリーダー
- 四 支援員
- 五 作業員
- 六 作業補佐員
- 七 その他必要な職員

### (センター長)

第 4 センター長は、人事課長をもって充てる。

- 2 センター長は、センターに関する事項を掌理する。

### (総括リーダー)

第 5 総括リーダーは、各部局等と連携協力を図り、センターの所掌業務を統括する。

### (サブリーダー)

第 6 サブリーダーは、総括リーダーの職務を補佐する。

### (支援員)

第 7 支援員は、総括リーダー又はサブリーダーの指示に基づき、作業補佐員に対する業務の指導及び支援を行うとともに、センターの業務を処理する。

### (作業員)

第 8 作業員は、総括リーダー又はサブリーダーから命ぜられた業務を処理する。

### (作業補佐員)

第 9 作業補佐員は、総括リーダー又はサブリーダーから命ぜられた業務を、支援員の支援を受けながら処理する。

### (その他)

第 10 この要項に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、別に定める。

### 附 則

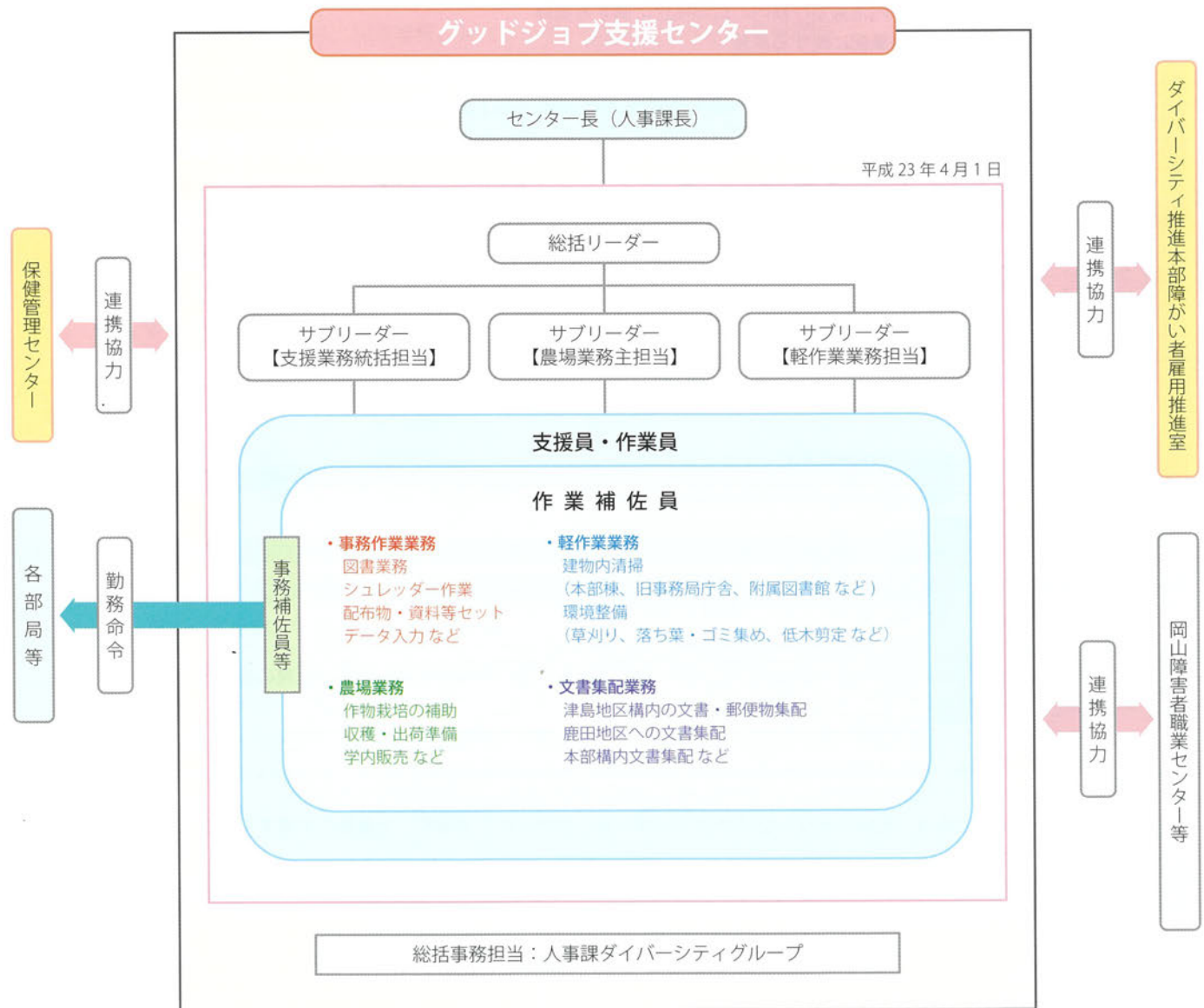
この要項は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

## グッドジョブ支援センターの体制

グッドジョブ支援センターは、人事課長をセンター長とし総括リーダーの元に支援業務統括担当、農場業務主担当、軽作業業務担当の3名のサブリーダーを配置し、支援員・作業員のサポートを受け作業補佐員がそれぞれ担当業務にあたっています。

業務内容は、図書館業務・シュレッダー作業・配布物セット・データ入力などの事務作業、建物内清掃・環境整備などの軽作業、津島・鹿田両地区への文書集配、作物栽培の補助・収穫出荷準備・学内販売などの農場業務などを行っています。

また、ダイバーシティ推進本部障がい者雇用推進室をはじめとし保健管理センターおよび岡山障害者職業センター等とも連携協力し運営を行っています。





グッドジョブ支援センターの業務について

# 1日の流れ



# グッドジョブ支援センターの業務について

## 業務紹介

### 事務作業業務について①

#### 図書業務



配架・配架直し



遡及入力



図書の配架準備(装備・並べ替えなど)



パソコン清掃

### 事務作業業務について②

#### シュレッダー作業



シュレッダー作業



シュレッダー作業

#### 配布物、資料等のセット



会議資料・配布物セット

#### データ入力など



PC単純入力  
(アンケート集計・利用者集計など)

### 軽作業業務について①

#### 建物内清掃



本部棟・旧事務局庁舎内・附属図書館のトイレ清掃



### 軽作業業務について②

#### 環境整備



本部棟周辺花壇の整備



本部棟内・国際交流会館・福居宿舍・津高牧場・山陽圏フィールド科学センター等の清掃



津島キャンパス内・留学生会館・(草刈り・剪定・落葉集め・ゴミ回収・道路清掃など)  
女子寮・福居宿舍等環境整備



## 農場業務について①

### 作物栽培の補助



畑作業全般（種まき・定植・調整など）  
畑周囲の環境整備（石拾い・溝掃除・草抜きなど）

## 農場業務について②

### 出荷準備



出荷準備（収穫・洗浄・計量・袋詰め・陳列など）

## 農場業務について③

### 学内販売



学内販売（出荷準備・搬入搬出・陳列・販売など）

## 文書集配業務

津島地区構内の文書・図書及び郵便物集配  
鹿田地区への文書・図書集配  
本部棟内の文書集配





## グッドジョブ支援センターの業務について 現場の声



グッドジョブ支援センター  
総括リーダー

### 鈴木 照明

グッドジョブ支援センターが開設され、4年が過ぎようとしています。

岡山大学の方、本学を卒業した方、以前の本学を知っておられる方から、学内がとても綺麗になったと言ってくださることがあります。私たちは暑い夏、寒い冬の中、岡山大学で仕事をする事が出来て良かったと思えるそんな一瞬です。

私たちは、学内のあらゆる場所で仕事を任されています。津島キャンパスの本部棟、附属図書館、農場、鹿田キャンパス等、その他いろいろなところで仕事をしています。

今、52名の仲間が本学のために一生懸命働いています。

私たちはただ誰かのために、誰かが喜んでいただければと、また、私たちを必要だと思ってくださる方がいる、そんなことを思いながら、毎日、障がいと向かいあひながら頑張っています。

私たちが、こんなにも生き甲斐を感じながら働くことが出来るのも、関係していただいている皆さんが、私たちを理解し、支援していただいているからこそだと感謝しています。

これからも、楽しく、笑顔の絶えない職場にしていきたいと思っています。

今後とも、グッドジョブ支援センターへのご指導、ご鞭撻をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



グッドジョブ支援センター  
サブリーダー（軽作業・文書集配班担当）

### 奥田 恒夫

グッドジョブ支援センター開設時は、軽作業班（当時部門）は5名（スタッフ3名、支援員2名）で、手探りで津島キャンパスの本部棟の清掃や周辺環境整備を中心に行っていました。

平成22年度から、今まで業者委託を行っていた、津島キャンパスの各部局等の文書・郵便集配業務や図書運搬業務及び鹿田キャンパスへの文書集配業務を取り入れて本センターで行うようになりました。

現在は、学内の各部局などからご理解・ご協力を頂いて、依頼も増えてきており、文書集配班2名を含めて18名の大所帯になり、環境整備の作業範囲も津島キャンパス西端の女子寮等周辺から東端は馬場・馬房周辺の広範囲に行くと共に、屋内清掃は、本部棟を中心に旧事務局庁舎、附属図書館本館のトイレ清掃、工学部の会議室等清掃、農学部附属山陽圏フィールド科学センターのセミナー室等の清掃を行っています。

また、津島キャンパス以外では、鹿田キャンパスでのシュレッダー作業、岡山空港の近くにある津高牧場の施設清掃、吉備津神社の近くにある吉備文化共同利用施設や東山地区の環境整備を手がけています。

殆どの方が休まず、暑さ寒さにも負けずに、文句も言わず元気で頑張ってくれており、また、近隣の住民の方や本学のOBの方から、「最近、キャンパスが綺麗になったね。」と褒めてもらって、大変嬉しく思っています。

今日まで大きな事故もなく来られたことに感謝し、今後もスタッフと共に「事故に遭わず、事故を起こさず」をモットーに頑張っていきたいと思えます。



グッドジョブ支援センター  
サブリーダー（支援担当）

### 大塚 恵

当初、グッドジョブ支援センターの職員数は17名でしたが、今ではもう52名、それでも大きな怪我なく事故なくトラブルなく過ごせているのは、職員全員の日頃の努力と、学内の皆様のご理解とご協力のおかげだと思っております。

私は実に様々な障がいをもつ方たちと関わらせていただいております。誰ひとりとして同じではなく、それぞれに輝くものを持っています。今でも驚きと発見の毎日で、現場の方々やグッドジョブの仲間たちと協働する中で成長され、人というものはとても味わい深いものだと思い知らされます。

これからも、彼ら彼女らの「働きたい、社会に参加したい、会社に貢献したい」という思いを大切に、学内でいきいきと活躍できるよう、応援しながら、共に歩んで行きたいと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



グッドジョブ支援センター  
サブリーダー（農場班担当）

### 杉山 慎吾

農場班のサブリーダーとして、障害のある色々な人と接し、一緒に働いてきました。皆それぞれに得意不得意があり能力も様々で、何よりとても一生懸命で真面目な人ばかりです。その為に、多様な野菜の種類に合わせて、それぞれに工程が違う作業に対しても、期待していた以上の成果を上げてくれる事が多く、その度に驚いています。

メンバーの入れ替わり、作業場所や販売所の改装など、農場班の中だけでも変わった事は多いですが、皆が自分自身の力・精一杯の能力を發揮でき、心地良いと感じる事が出来るような場所であり続けられたら嬉しいです。

グッドジョブ支援センターは、まだまだ発展途上で完成形までには更なる変化や課題があるでしょう。けれど、グッドジョブ支援センターのスローガン「出来る事を出来る形で出来る限り」を胸に、障害を持った人でも働き易い職場を守りつつ、これからも皆と一緒に邁進し続ける事が出来ればと思います。



グッドジョブ支援センター  
アドバイザー

大石 隆夫

「働く」ということは「人が動いて、はた(周り)を楽にすること」だと言います。わがグッドジョブ支援センターの仲間たちは、この働く集団です。仕事をする中で、周りの人たちをサポートし、周りの人たちの笑顔を引き出します。センターの職員自身も「できることを、できるかたちで、できるかぎり」働き、「グッドジョブ!」と周りから言われることで、笑顔になれます。

厳しい仕事ですから、周りをすぐに「楽」にすることは容易ではありません。しかし、めまいがしそうな暑い時も、震えが来るような寒い時も、岡山大のみんなの「楽」のために、各々の仕事場へ出かけます。組織で動き、その日の仕事に取り組みます。やりきった時にはみんな笑顔になります。それぞれにハンデキャップはありますが、お互いにカバーしあいながら働きます。「ご苦労様!」「ありがとう!」の一言のために…。

こんな職場「岡山大学グッドジョブ支援センター」の仲間たちが私は大好きです。



#### 支援員 の声

グッドジョブ支援センターの事務作業は、資料セットやシュレッター作業などがありますが、基本的にはトイレ清掃やガーデニングなどの環境整備が大きなウェイトを占めています。夏は暑い中、冬は寒い中、皆さん文句も言わず本当によく頑張っています。

●支援員(事務作業班) 中島 沙織

5月の歓迎会では、新しい職員の方は少々緊張気味ですが、時間が経つとともに、お腹も満たされ、お酒の助けもあり、あちらこちらで普段にはない笑いや様子がみられます。楽しく過ごしているうちに、自然と一つになったように感じられ、これからも皆で頑張ろうと思える良い時間です。

●支援員 新井 朝子

スタッフたちは、指示などを素直に聞いてくれるし、毎日、元気に真面目に仕事をしてってくれています。その姿に、私たち支援員は逆に元気を貰っています。●軽作業班・文書集配班 支援員一同

#### 作業補佐員 の声

僕は、グッドジョブ支援センターに来てみて毎日楽しく仕事を頑張っています。

分からないときは支援員に聞いたりしています。

●作業補佐員(軽作業) T・O

僕は、図書館で遡及入力を担当しています。パソコンの仕事がしたかったので、良い職場に恵まれて嬉しいです。毎日楽しく仕事をしています。

●作業補佐員(図書館) Y・S

僕は、農場の販売所で、出荷準備の仕事をしています。その前は、文書集配で文書を運んでいました。今は袋詰めした野菜をお店に運んで並べる仕事を任されています。これからもいろんな仕事に挑戦していきたいです。

●作業補佐員(農場・出荷準備) Y・S

イチゴの手入れなどの作業を覚えられるまでは大変でしたが、慣れると楽しみながら作業することができています。自然の風景の中で、鳥の鳴き声を聞きながら作業することができ、とても癒されます。丁寧さを大切にしつつ、体力もつけて、これからも農場で作業できるように頑張っていきたいです。

●作業補佐員(農場・圃場) M・S

私は、事務作業班で主にデータ入力と本部棟内の文書集配を担当しています。データ入力も文書集配も楽しいです。支援員の方が、いつも声かけを下さって、体調面など細部にわたり配慮して下さるので、安心して仕事をする事ができます。いつもありがたいと思っています。少しでも皆様のお役に立てたらと思っています。

●作業補佐員(事務作業) M・H

グッドジョブ支援センターでは、毎月いろいろなレクリエーションを企画して下さいます。ハイキング、カラオケ、ボーリング、望年会などの食事会。どれも楽しいです。普段仕事をしている時とはまた違った雰囲気、和気あいあいとしています。みんなとてもリフレッシュしているように思います。これからも楽しい企画をよろしくお願いします。

●作業補佐員 M・H



## 学内への貢献

これまで、外部委託していた業務、事務職員が行っていた業務等をグッドジョブ支援センター職員が行うことで、微力ではありますが、経費の節減、事務職員の業務軽減等に、また、障がい者の法定雇用率達成にも貢献できるような、業務を拡大しながら頑張っています。

### 事務作業業務

#### 図書の配架準備等

学生アルバイト、ボランティア等が行っていた業務をグッドジョブ支援センターで実施

#### シュレッダー作業

一部業者に委託していたシュレッダー業務をグッドジョブで実施

	平成 23 年度	平成 24 年度
津島地区	月平均 137 袋 (1,096kg) (年間約 79,000 円)	月平均 165 袋 (1,320kg) (年間約 95,000 円)
鹿田地区	月平均 176 袋 (1,408kg)	月平均 234 袋 (1,872kg)

※一袋が A4 コピー用紙 1.5 箱分～2 箱分 (1 箱：2,500 枚) 8kg/袋

#### 配布物・資料セット作業等

平成 23 年度 計 52,223 件

資料セット	11,058 部	総務課	1,143 部
		人事課	564 部
		学務部	6,271 部
		産学連携推進課	780 部
		教育学部	2,300 部
封入セット	23,406 部	特別支援学校	1,536 部
		鹿田地区	2,000 部
		保健管理センター	9,870 部
		人事課	10,000 部
その他	17,759 件	キャリア開発センター (アンケート集計)	6,271 件
		附属図書館 (ナンバリング)	2,500 件
		保健管理センター (ハンコ押し)	8,988 件

平成 24 年度 計 58,430 件

資料セット	23,054 部	総務課	4,632 部
		人事課	1,749 部
		企画・広報課	6,000 部
		学務部	3,810 部
		財務部	3,355 部
		産学連携推進課	1,908 部
封入セット	23,976 部	保健管理センター	4,500 部
		人事課	17,834 部
		産学連携推進課	1,642 部
その他	11,400 件	キャリア開発センター (アンケート集計)	1,200 件
		附属図書館 (ナンバリング他)	6,800 件
		人事課	1,900 部
		企画・広報課	1,000 部
		産学連携推進課	500 部

### PC入力作業

平成 23 年度	キャリア開発センター ガイダンス	2,286 件
	キャリア開発センター 受付データ	5,524 件
	法学部 卒業アンケート集計	170 件
	人事課 (ますかつと病児保育ルーム, オープンキャンパス等)	
平成 24 年度	キャリア開発センター ガイダンス	2,354 件
	キャリア開発センター 受付データ	5,526 件
	法学部 卒業アンケート集計	206 件
	人事課	1,533 件
	(ますかつと病児保育ルーム, オープンキャンパス等) 保健管理センター (検診者ナンバー入力)	

### 軽作業業務

#### 清掃作業

本部棟  
旧事務局庁舎  
附属図書館 (女子トイレ等)  
福居宿舍  
国際交流会館  
山陽圏フィールド科学センター (津島牧場・岡山農場)  
吉備文化共同利用施設周辺  
女子寮周辺  
留学生会館周辺  
本部棟内タオル類の洗濯と整理  
津島キャンパス道路・排水路清掃  
落ち葉清掃

#### 草刈り・草集め

約 26,000㎡/年 5 回～6 回

(内訳) 本部棟周辺 7,400㎡  
保健管理センター周辺 1,300㎡  
野球場周辺 8,300㎡  
教育学研究科馬場周辺 4,000㎡  
その他 (東山墓地) 5,000㎡

・理学部ほかでも、部局職員と共同で作業を実施

## 農場業務

### 圃場での栽培管理の補佐

ハウス（ガラス室） 3棟 トマト、イチゴ  
ハウス（ビニール） 4棟 ほうれん草、春菊、チンゲン菜、花、その他  
露地栽培（約 15,000㎡）  
ジャガイモ、サツマイモ、里芋、タマネギ、ネギ、その他

### 販売物（野菜等）の袋詰め作業

平成22年度：60,762袋（25,600千円）  
平成23年度：59,142袋（27,700千円）  
年間約130品種の果物、野菜等の販売物の袋詰めを行っている。

### 学内販売（農学部玄関前）

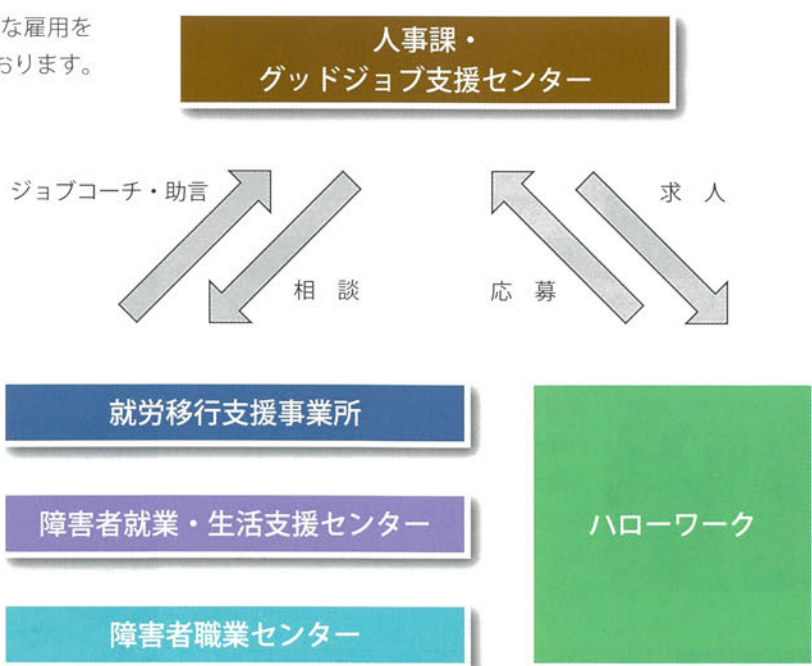
平成 22 年度：8,507 袋（1,286 千円）  
平成 23 年度：8,613 袋（1,385 千円）

## 文書集配業務

平成 21 年度まで外部委託していた業務を、ワゴン車を購入し、グッドジョブ支援センターで実施

## 学外との連携

グッドジョブ支援センターは、障がい者の円滑な雇用を図るため、学外関係機関との連携協力を行っております。



## 活動報告

### 平成 21 年 6 月 5 日 熱中症予防に関する講義

保健管理センターより絹見保健師を招き、熱中症予防に関する講義を開催しました。

### 平成 21 年 7 月 10 日 事業所見学

岡山大学教育学部附属特別支援学校の小、中、高等部教職員約 20 名が来所。センターや農学部山陽圏フィールド科学センター等を見学、懇談会も行いました。

### 平成 22 年 10 月 21 日 第 1 回支援員スキルアップ研修会

旧事務局 2 階ミーティング室において、障害者職業センターの鈴木カウンセラーを招き、「知的障害、精神障害、発達障害の『障害特性と雇用上の配慮について』」と題した研修会を開催。支援員、指導員 12 名及び人事課より 2 名が参加しました。

### 平成 23 年 3 月 17 日 第 2 回支援員スキルアップ研修会



本部棟 5 階第 2 会議室において、障害者職業センターの鈴木カウンセラーを招き、「知的障害のある M さんへの支援」と題したケーススタディー研修会を開催。2 班に分かれてグループワークの後、発表と意見交換を行いました。支援員、指導員 12 名が参加しました。

### 平成 23 年 5 月 26 日 春の懇親会



学内ピーチユニオン 4 階レストランにおいて懇親会を開催。グッドジョブ支援センター及び人事課関係者 38 名が参加しました。

### 平成 23 年 5 月 31 日～6 月 1 日 熱中症予防に関する講義



保健管理センターより古賀先生、絹見保健師を招き、熱中症予防に関する講義を開催。2 日間に亘り職員 37 名が参加しました。熱中症を予防するドリンクの作り方などを学び試飲も行いました。

### 平成 23 年 7 月 27 日 特別支援学校(進路指導担当)対象 見学会

本部棟 6 階第一会議室において、特別支援学校の進路指導担当

者を対象とした見学会を開催。グッドジョブ支援センターの運営体制、業務内容の紹介などを行い、その後、班に分かれて現場見学を行いました。

### 平成 23 年 8 月 10 日 平成 23 年度 家族の日

グッドジョブ支援センターに勤務する職員の家族を招き、日頃の仕事ぶりを紹介する「家族の日」を開催。7 名の家族が参加し、本部棟周辺と農場に分かれて見学を行いました。

### 平成 23 年 12 月 1 日 望年会



学内ピーチユニオン 4 階レストランにおいて「望年会」と題した忘年会を開催。グッドジョブ支援センター及び人事課関係者が多数参加しました。

### 平成 24 年 1 月 28 日 初詣ハイキング



希望者 12 名の職員が集まり、龍之口グリーンシャワーの遊歩道をハイキングしました。無事全員完歩し、今年の干支である辰にちなんで龍之口八幡宮をお参りました。

### 平成 24 年 2 月 9 日 第 3 回支援員スキルアップ研修会



障害者職業センターの國田カウンセラーを招き「発達障害者の理解と支援」と題した講義を開催。グッドジョブ支援センターの職員(支援担当者)12 名に加え、山陽圏フィールド科学センターからも技術職員 3 名の参加がありました。

### 平成 24 年 2 月 23 日 てんかん発作への対応研修会



保健管理センター清水先生、絹見保健師による「てんかん発作への対応」と題した研修会が開催され、グッドジョブ支援センターの職員(支援担当者)9 名が参加しました。発作時の対応、応急手当などについて学びました。



平成 24 年 5 月 8 日 春の懇親会



学内ピーチユニオン4階レストランにおいて懇親会を開催。グッドジョブ支援センター職員31名に加え、人事課関係者7名の参加がありました。

平成 24 年 6 月 26 日 熱中症予防に関する講義



保健管理センターより古賀先生と内藤保健師を招き、今年も熱中症予防に関する講義を開催。外作業の多い軽作業班と新規採用者を中心に28名が参加しました。今年を持ち運び用の「保冷剤」と、塩分

補給のできる「飴」を紹介していただきました。

平成 24 年 8 月 1 日 平成 24 年度 家族の日

グッドジョブ支援センターに勤務する職員の家族を招き、日頃の仕事を紹介する「家族の日」を開催。9名の家族が参加し、軽作業班、本部棟、図書館、農場に分かれて職場見学を行いました。

平成 24 年 8 月 3 日 暑気払い



学内ピーチユニオン2階レストランにおいてビアパーティーを開催。グッドジョブ支援センター及び人事課関係者の24名が参加し、今年の暑さを吹き飛ばしました。

平成 24 年 9 月 11 日 学長・理事との懇談会



学長・理事とセンター職員が交流する懇談会を開催。炎天下での作業や環境美化の取り組みに対し、森田潔学長からねぎらいの言葉が贈られた後、センター職員がそれぞれ自己紹介。森田学長や許南浩

企画・総務担当理事と和やかに会話し、日々の業務内容などについて質疑応答を行いました。また、懇談会終了後には、森田学長らとの記念撮影も行いました。

発表・講演会・調査等

平成 21 年 11 月 13 日

「企業における障がい者支援担当者セミナー 2009」発表  
－岡山大学グッドジョブ支援センターの取り組み－

平成 21 年 11 月 14 日

平成 21 年度地域活性化システム論  
農と福祉 岡山地域農業の障がい者雇用促進ネットワークについて  
－岡山大学グッドジョブ支援センターの取り組み－発表

平成 21 年 11 月 28 日

「第 8 回岡山大学農学部公開シンポジウム～農学と地域活性化～」  
講演会講師  
－岡山大学における障がい者雇用推進の取り組み－  
理事（企画・総務担当）・副学長 田中宏二

平成 22 年 3 月 12 日

農学部技術部講演会に於いて発表  
－岡山大学グッドジョブ支援センターの取り組み－

平成 22 年 8 月～10 月

教育学研究科特別支援教育講座教員による  
「グッドジョブ支援センターの今後のあり方に関する調査」  
実施

平成 23 年 1 月 31 日

平成 22 年度第 2 回事業主支援ワークショップにおける話題提供  
「障がい者雇用の取り組みについて」

## 今後の展望

グッドジョブ支援センター長

前川 幸枝



岡山大学は、平成21年4月に障がい者雇用を推進するため「グッドジョブ支援センター」を設置しました。設置当初は、少人数でスタートしたセンターも、現在は50名を超える大きな組織となりました。支援員のサポートを受けながら、それぞれの個性や特性を活かした支援業務を担当しています。

グッドジョブ支援センターは、障がいのある人たちとの協働を目的に、設置準備段階から関わってきた職員が共に育ててきた組織です。一人ひとりが「できることを、できるかたちで、できるかぎり！」の仕事をする中で、学内の様々なニーズに応え、支援業務を拡充してきました。

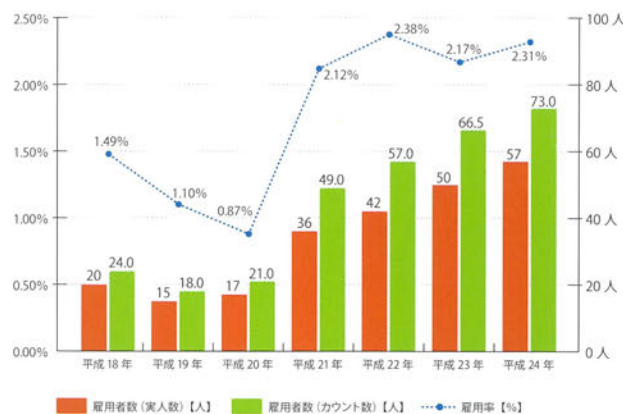
平成25年4月から、グッドジョブ支援センターが農学部附属山陽圏フィールド科学センター（岡大農場）の販売所の販売を任されることとなりました。グッドジョブ支援センター職員が、岡大農場で育て、収穫した新鮮な野菜や果物を販売する、これまでの学内業務を支援する仕事から、責任ある販売の仕事への転換です。グッドジョブ支援センターにとっては、補助的業務から主体的業務への新しい第一歩となります。販売開始に向けて、自分たちでできる販売方法を工夫しています。

これまでのグッドジョブ支援センターの活躍によって、学内の認知度は高まり、新しい業務依頼が増えています。4月には教育学部分室を設置し、その活躍の場を広げていきます。将来的には、岡山大学の広いキャンパス、鹿田地区、倉敷地区にもグッドジョブ支援センター分室を設置し、業務拡大を目指したいと考えています。

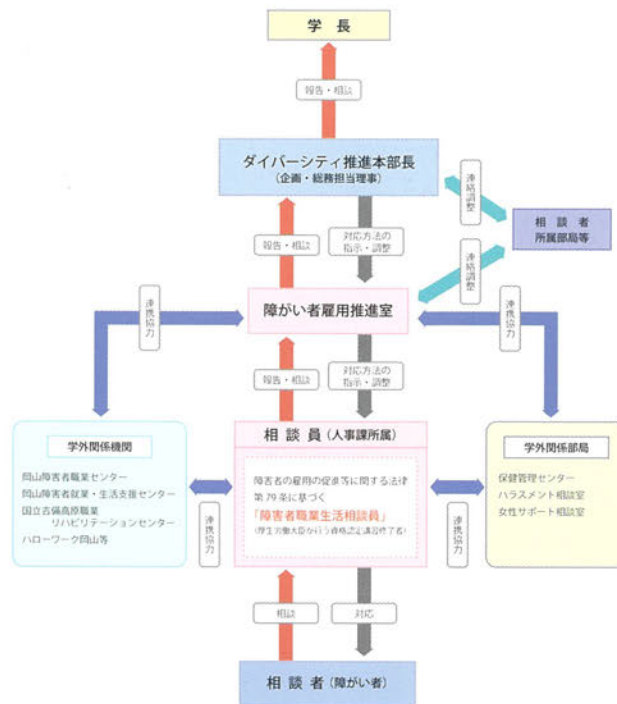
今後とも、グッドジョブ支援センターへの皆さまのご支援とご協力をお願いします。

障がい者雇用率の推移

調査基準日：6月1日	雇用率	雇用者数（実人数）	雇用者数（カウント数）
平成18年	1.49%	20人	24.0人
平成19年	1.10%	15人	18.0人
平成20年	0.87%	17人	21.0人
平成21年	2.12%	36人	49.0人
平成22年	2.38%	42人	57.0人
平成23年	2.17%	50人	66.5人
平成24年	2.31%	57人	73.0人



岡山大学における障がい者職業生活相談について



5人以上の障がいのある従業員が働いている事業所では、「障害者の雇用の促進等に関する法律」により、厚生労働省が定める資格を有する職員のうちから障がい者職業生活相談員を選任し、職業生活の相談・指導を行うよう義務づけられています。

本学においても障がい者職業生活相談員を選任し、相談を受け付けています。

【障がい者職業生活相談員 連絡先】

TEL:086-251-7303

[s-soudan@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:s-soudan@adm.okayama-u.ac.jp)

## 岡山大学グッドジョブ支援センター 活動報告書

平成21～24年度

発行元：国立大学法人岡山大学 総務・企画部人事課

〒700-8530

岡山市北区津島中一丁目一番一号

TEL：086-252-1111(代表)

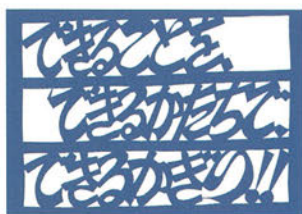
E-mail：diversity@adm.okayama-u.ac.jp

発行日：平成25年3月

●表紙タイトル文字作成

グッドジョブ支援センター アドバイザー／大石 隆夫





岡山大学グッドジョブ支援センター  
活動報告書